

第7回 千葉県支部役員会 議事録(案)

日 時：平成 26 年 11 月 8 日（土）15：30～17：30

場 所：きぼーる 千葉県ビジネス支援センター13階 特別会議室

1. 幹事出席状況確認（□出席、△欠席・委任状提出、■欠席）

□松井 隆支部長、△稲葉信克、△今住則之、□河北慶介、△川畑真一、□國廣隆紀、
□久保康弘、□桑島英明、□古西義正、△匂坂和夫、□志澤達司、□進藤秀明、□進藤義男、
□滝沢利治、□長見 茂、□花岡善郎、□尾頭 誠、□保坂俊雄、□松本喜義、□水野正勝、
△山下六男、□山本陽一、□和田保久（50音順）

オブザーバー □江藤政継、□井出光夫

以上、委任状提出者も含め計 23 名（出席 18 名、委任状提出 5 名）の幹事、及びオブザーバー 2 名が出席して支部役員会が行われた。

2. 議事概要

・支部長挨拶

10 月 10 日（金）10:00～11:30 東葛テクノプラザにおいて、東葛テクノプラザ技術相談関係者の打合せ会を開催しました。これまでの世話役 鳥居敬一郎氏から井出光夫氏に引き継ぎを行っていただきました。井出さんを紹介します。

（井出氏：自己紹介＝内容略）

本日は、平成 26 年度における諸活動について審議いただきます。

【審議事項】

（1）役員会議事録の作成について

本日の議事録作成書記は河北幹事、議事録署名人は和田幹事及び山本幹事が承認された。

（2）第 6 回役員会議事録の確認（資料 7-1）

特に意見がなく承認された。

【委員会・チーム活動報告】

（1）総務委員会

- ① 技術士会フェロー制度の導入（案）についての意見聴取については、支部長または尾頭幹事に意見の連絡はなかった。
- ② 東葛テクノ技術相談チームまとめ役を鳥居敬一郎氏から井出光夫氏に変更し、第 1 回打合せを 10 月 10 日東葛テクノプラザ 2 階会議室にて行った。
東葛テクノプラザから議題として下記が示され、
 - イ. 中小企業の支援
 - ロ. 産業振興センターのネットワーク利用
 - ハ. 千葉県支部としての対応

これらについて話し合った。

(2) 企画委員会(資料7-2)

最近のCPD講演会開催報告

- ・第18回CPD科学技術講演会(H26.10.25) テーマ:「小水力発電の現状と開発事例」福田真三氏(日本工営(株)電力事業本部 建設事業部)参加者37名(うち非会員1名)

今後のCPD講演会・見学会の予定

- ・第19回CPD合同勉強会(県庁・船橋市・県支部)(H26.11.19予定)
テーマ:「成田空港の現状・空港土木施設について」
- ・第20回CPD講演会(H26.12.13予定) テーマ:「経営トップの講演会」
- ・第21回CPD講演会(H27.1.24予定) テーマ:「新春講演会」
- ・第22回CPD講演会(H27.2予定) テーマ:「(仮)企業技術支援の事例紹介」
- ・第23回CPD見学会(H27.3予定) テーマ:「(仮)防災支援講演会」

(3) 広報委員会(資料7-3)

- ① 産学官連携チーム及び企画委員会からの同報メール発信の内容紹介
- ② Web更新の報告
- ③ Web会報状況報告 12月発行を予定

(4) 活動推進委員会

1) 企業支援チーム(資料7-4)

- ・「コラボ産学官千葉支部(事務局 千葉信用金庫)」による中小企業支援のための「出張相談会 in 成田(於:成田国際文化会館)」(H27.2.18予定)に、県支部として参加することになった。
- ・県支部として、今後参加に対するルールづくりを検討していくこととなった。

2) 産学官連携チーム

- ・特になし。

3) 防災支援チーム

- ・秋田義一氏が新メンバーに加入し、H27.1.31 船橋市で開催予定の「ようこそ市民活動ふれあい広場」への出展(パネル展示、プレゼンテーションなど)を検討していくことになった(船橋市による説明会はH26.11.10予定)。
- ・千葉市との防災協定締結の準備を継続して行うこととした(現時点での登録メンバーは16名)。

4) 科学・技術・理科教育支援チーム

- ・10月11~12日開催された「千葉市科学フェスタ2014」に県支部から12名が参加。3ブースで7つのプレゼンテーションを行い、多数の来場者があり盛会であった。
- ・11月22日を初回に、12月20日、1月30日の3回にわたり千葉市立千葉高校による「Chiba Cross School Science Festival 2014」に県支部から8名が助言者として参加し、児童、生徒(小中学生と高校生がグループに分かれて発表・見学を行う)の理科分野の研究、発表会に対してアドバイスを行う予定。

5) 技術相談チーム

- ①県産業振興センター中村課長から県支部に技術士会として企業にどのような情報を伝えるか、ヘッドラインによる情報提供などの意見が出ており、県支部として早めの対応（回答）をしたい。市役所や商工会議所への情報提供の進め方など、井出チームリーダーと滝沢幹事が協力して、東葛テクノプラザ側とよく相談していくこととなった。また、これに関連して、
- ②県産業振興センターには今後も技術士会から積極的にアピールしていくこと、また、技術士会内のコミュニケーションを密にしていける必要があるとの意見があった。
- ③久保幹事から、本部総務委員会では、連絡が取りづらい地方支部などでは 20～30 人単位の地方組織を作り、活動を活性化するといった議論も出ているとの紹介があった。

3. その他

次回 第 8 回役員会：平成 26 年 12 月 6 日（土）15：30～17：30（きぼーる 特別会議室）

[配付資料]

- （資料 7-1）平成 26 年度 第 6 回千葉県支部役員会議事録
- （資料 7-2）企画委員会報告
- （資料 7-3）広報委員会報告
- （資料 7-4）企業相談チーム報告 コラボ産学官千葉支部「出張相談会 in 成田」
- （資料 7-5）防災支援チーム報告
- （資料 7-6）科学・技術・理科教育支援チーム報告

議事録作成者

河北 慶介

議事録署名人（署名捺印）

松井 隆

和田 保久

山本 陽一

以上